

2017年度1Q決算実績

2017年7月31日



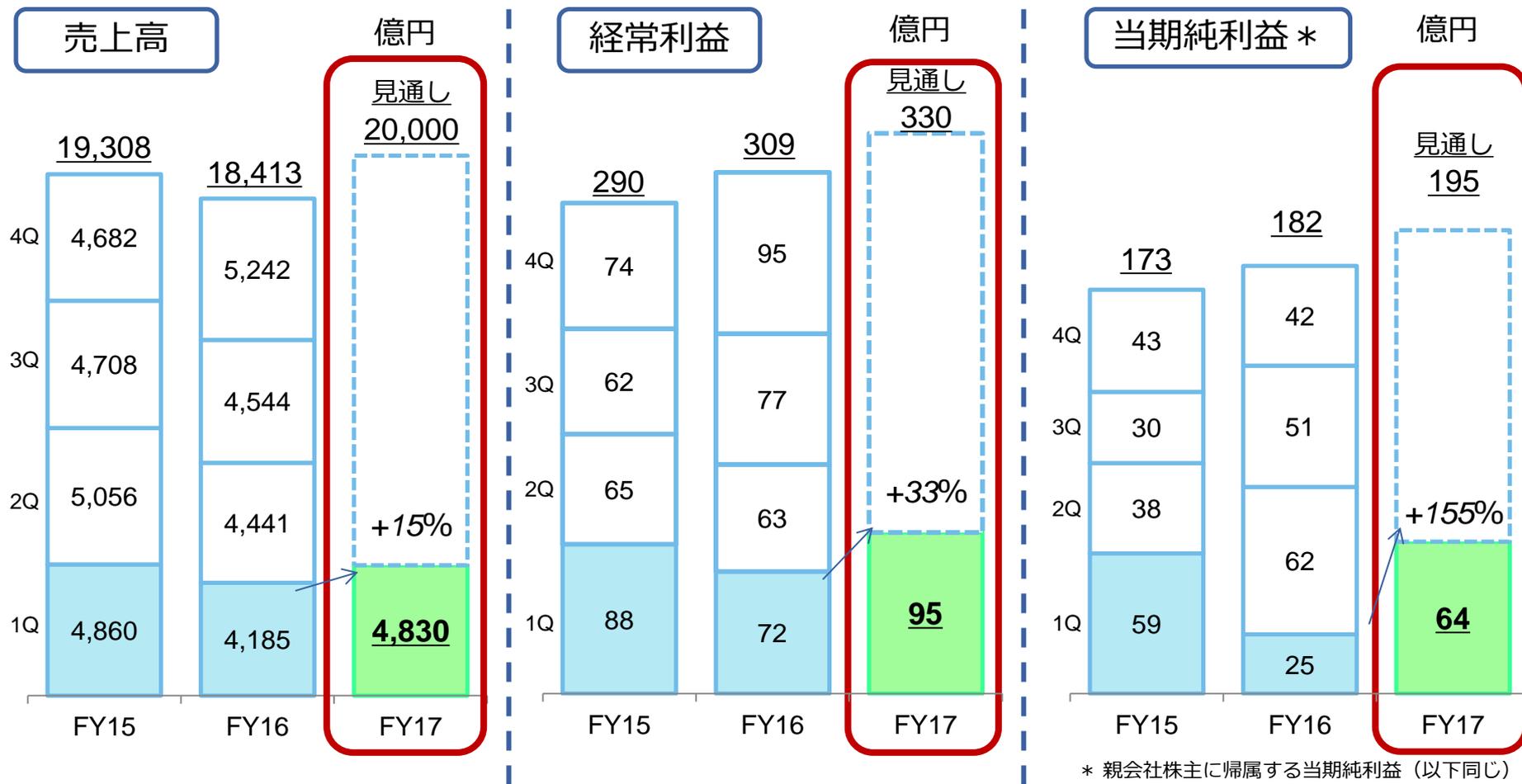
日鉄住金物産株式会社

NIPPON STEEL & SUMIKIN BUSSAN CORPORATION

1. 2017年度1Q決算実績および 2017年度見通し

2017年度1Q決算のポイント

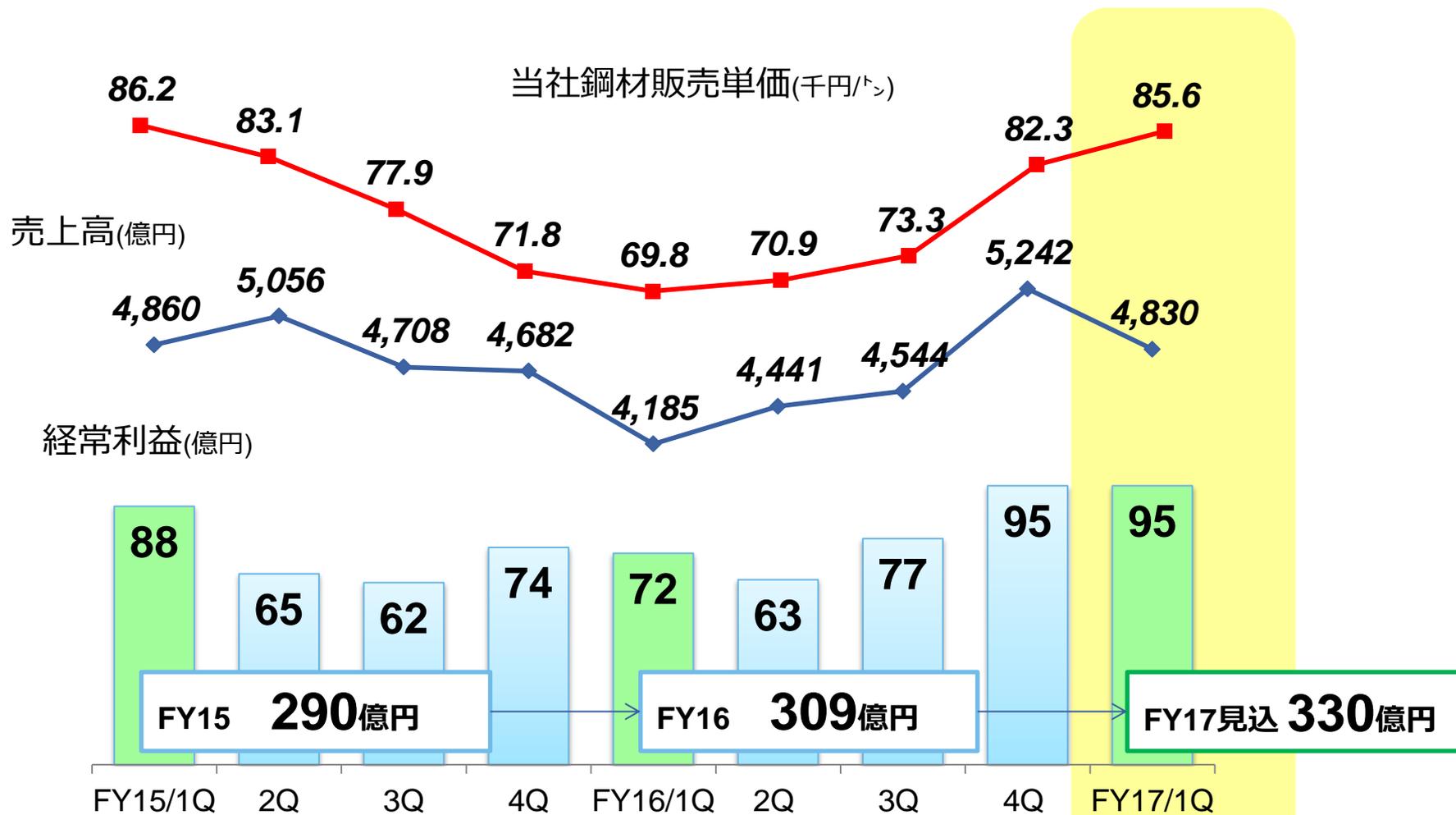
- 鋼材市況の回復影響を主体に増収増益
- 売上高 4,830億円（前年同期比+645億円）、経常利益 95億円（○23億円）、当期純利益* 64億円（○38億円）



* 親会社株主に帰属する当期純利益（以下同じ）

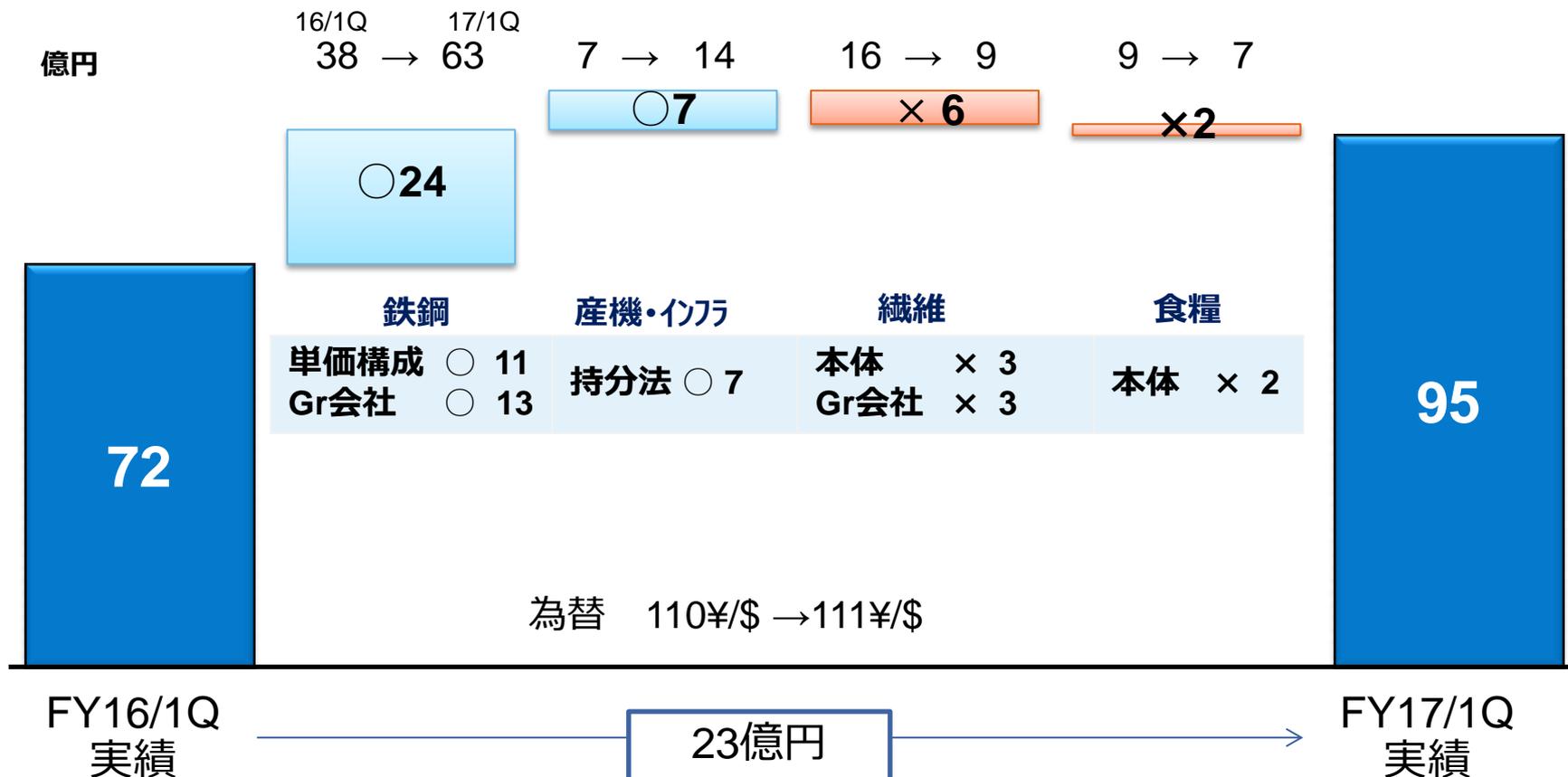
四半期別業績推移

- 1Q経常利益は、同期としてはFY2008/1Q（121億円 統合前単純合算）以来の水準



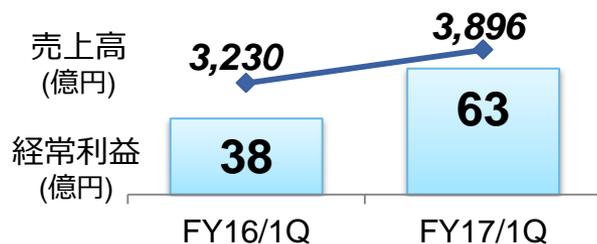
経常利益増減要因 (FY16/1Q実績→FY17/1Q実績)

- 鉄鋼：鋼材単価の上昇とグループ会社の改善に伴う増益
- 産機・インフラ：タイ持分法会社における一過性利益等による増益
- 繊維：前年同期の急激な円高に伴うコスト削減メリット減少等による減益
- 食糧：輸入鶏肉の利益率悪化等による減益



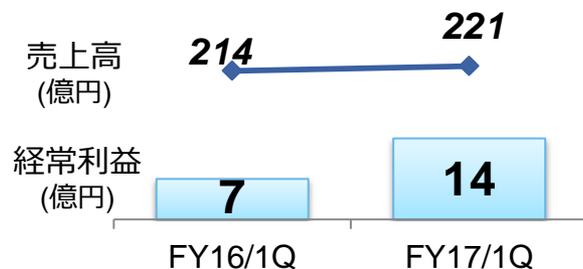
セグメント別売上高・経常利益増減

鉄鋼



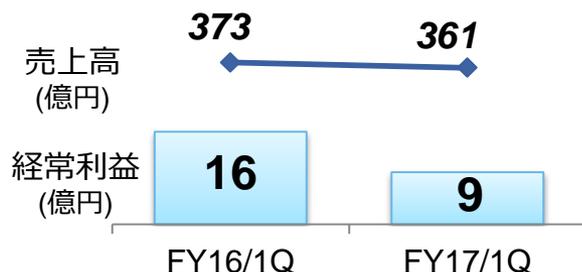
- 内外鋼材需要は概ね堅調に推移し、当社販売量も前年同期並みの328万トﾝ
- 鋼材単価上昇（69.8→85.6千円/t）に加え、海外グループ会社の損益改善もあり、経常利益は前年同期比+24億円の63億円

産機・インフラ



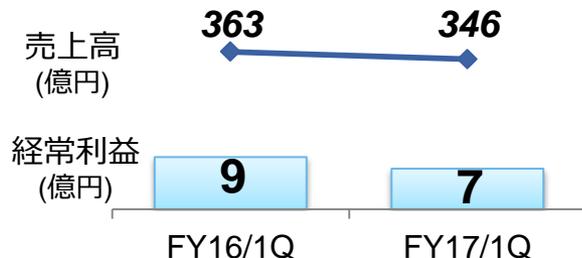
- 非鉄市況上昇に伴い増収
- タイ持分法適用会社における一過性利益発生により、経常利益は前年同期比+7億円の14億円

繊維



- 厳しい経営環境は継続し▲3%の減収
- 前年同期の為替変動に伴う原価低減効果の減少やグループ会社損益の悪化もあり経常利益は前年同期比▲6億円の9億円

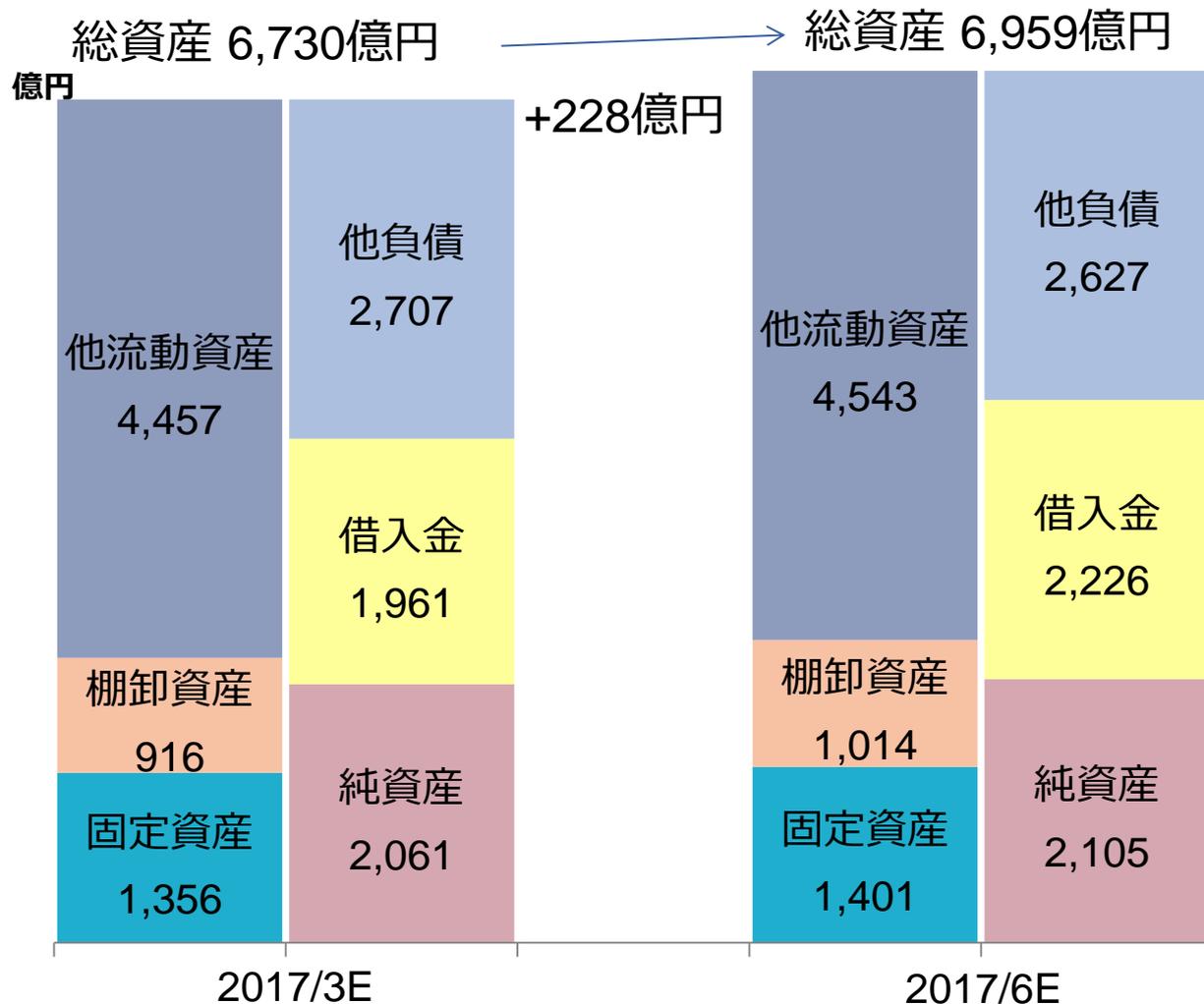
食糧



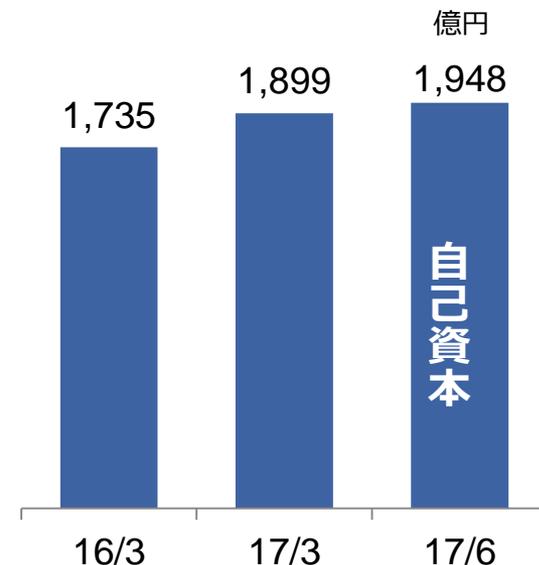
- 食肉価格は全体としては安定的に推移
- 輸入鶏肉の市況変動などにより利益率が悪化したことから、経常利益は前年同期比▲2億円の7億円

バランスシート状況

- バランスシートは安定的に推移



	17/3E	17/6E	増減
自己資本比率	28.2%	28.0%	-0.2%
Net - DER	0.9倍	1.0倍	+0.1倍



2017年度業績見通し

- 鉄鋼事業の増収増益により、経常利益は330億円の見通し（前回より変更無し）

セグメント別見通し

億円	FY16	FY17 見通し	増減 17-16
売上高	18,413	20,000	+1,587
営業利益	308	325	○17
経常利益	309	330	○21
当期純利益	182	195	○13

EPS (円)	589.96	630.82	40.86
配当(円/株)	180	180	-
中間	75	90	15
期末	105	90	-15

* FY16の配当は株式併合後の数値で換算し記載

剰余金の配当等の決定に関する方針

当社は株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題の一つとして考え、財務体質の改善を図りつつ、連結配当性向25%~30%を目安に業績に応じた配当を行うことを基本方針といたします。

億円	FY16	FY17 見通し	増減 17-16
鉄鋼	14,484	16,000	+1,516
産機・ｲﾝﾌﾞ	863	900	+37
繊維	1,608	1,600	-8
食糧	1,441	1,500	+59
売上高計	18,413	20,000	+1,587
鉄鋼	196	220	○23
産機・ｲﾝﾌﾞ	22	22	-
繊維	54	54	-
食糧	33	34	○1
経常利益計	309	330	○21

2.参考資料

2017年度1Q決算概況

億円					FY16	FY17 1Q	増減	
	1Q	2Q	3Q	4Q			16/1Q比	16/4Q比
売上高	4,185	4,441	4,544	5,242	18,413	4,830	645	-411
(利益率) 売上総利益	(7.3%) 306	(6.8%) 302	(6.8%) 311	(6.9%) 361	(7.0%) 1,281	(6.6%) 319	12	-42
営業利益	70	65	74	98	308	79	9	-18
持分法損益	4	2	2	2	12	12	8	10
経常利益	72	63	77	95	309	95	23	0
特別損益	-32	29	0	-17	-20	-1	31	16
当期純利益	25	62	51	42	182	64	38	21
EPS (円)	81.55	202.69	167.10	138.64	589.96	207.52	125.97	68.88
配当(円/株)		75		105	180			

* 2016年10月1日を効力発生日として、10株を1株とする株式併合を実施したため、2016年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、EPSおよび配当を算定

特別損益の内訳

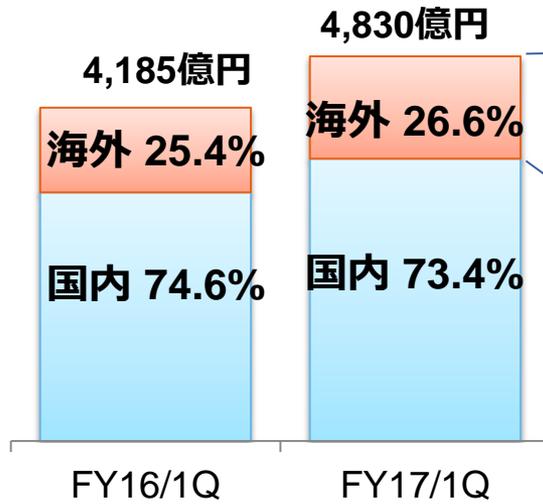
百万円	FY16/1Q	FY17/1Q	増減	備考
投資有価証券売却益	20	64	44	
特別利益計	20	64	44	
投資有価証券売却損	2	-	2	
投資有価証券評価損	3,235	220	3,014	16/1Q 上場株評価損→ 16/2Q で戻し、FY16損益には影響無し
出資金評価損	38	-	38	
持分変動損失	4	-	4	
特別損失計	3,280	220	3,059	
特別損益計	-3,260	-156	3,104	

四半期別売上高・経常利益推移

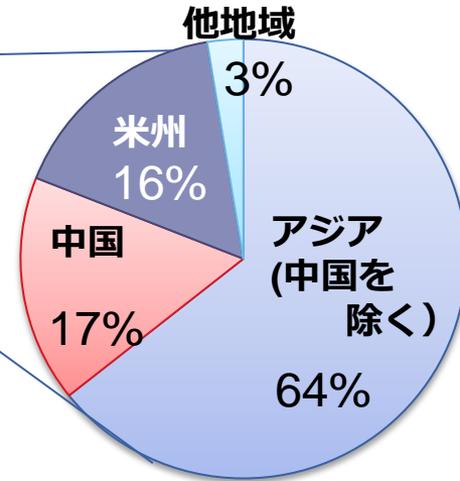
億円	FY2014		FY2015				FY2016				FY2017
	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
鉄鋼	4,286	4,286	3,853	3,973	3,654	3,629	3,230	3,472	3,581	4,199	3,896
産機仟万	259	236	235	259	205	232	214	202	195	251	221
繊維	454	484	390	429	467	473	373	394	404	435	361
食糧	413	343	378	386	380	344	363	365	359	353	346
その他	2	3	3	6	0	3	3	5	3	2	4
売上高計	5,415	5,353	4,860	5,056	4,708	4,682	4,185	4,441	4,544	5,242	4,830
鉄鋼	54	57	54	44	38	46	38	42	52	63	63
産機仟万	11	11	19	7	4	1	7	4	4	5	14
繊維	3	20	7	5	10	19	16	8	11	18	9
食糧	8	4	7	6	8	6	9	7	7	8	7
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常利益計	77	94	88	65	62	74	72	63	77	95	95

当社海外売上高の推移

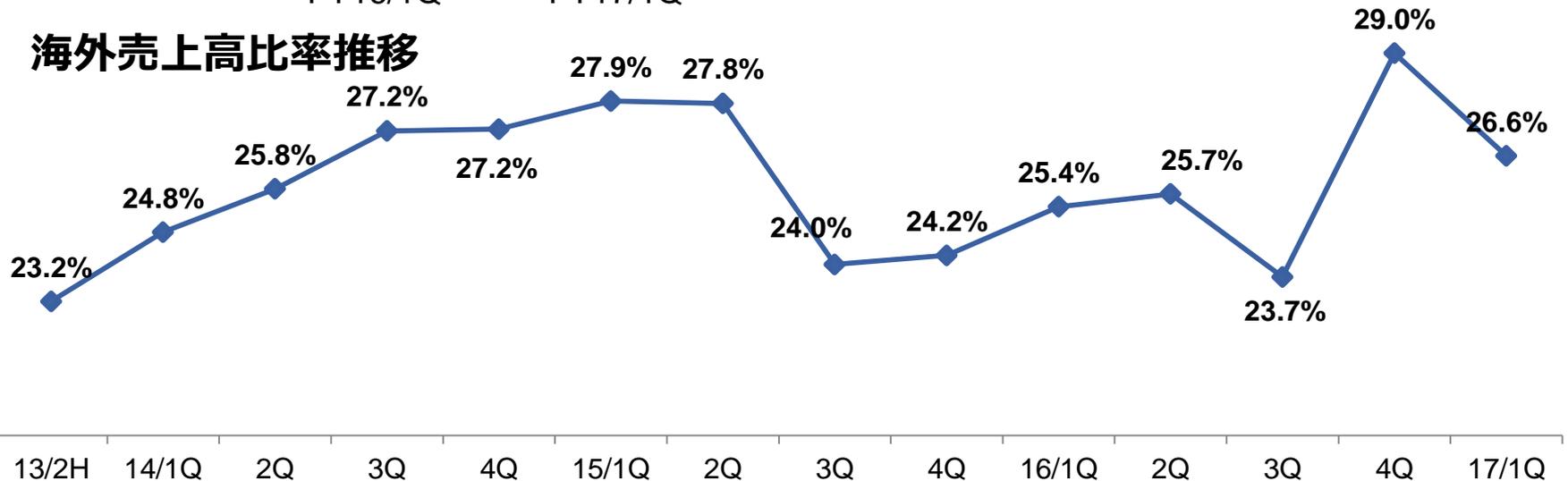
連結売上高

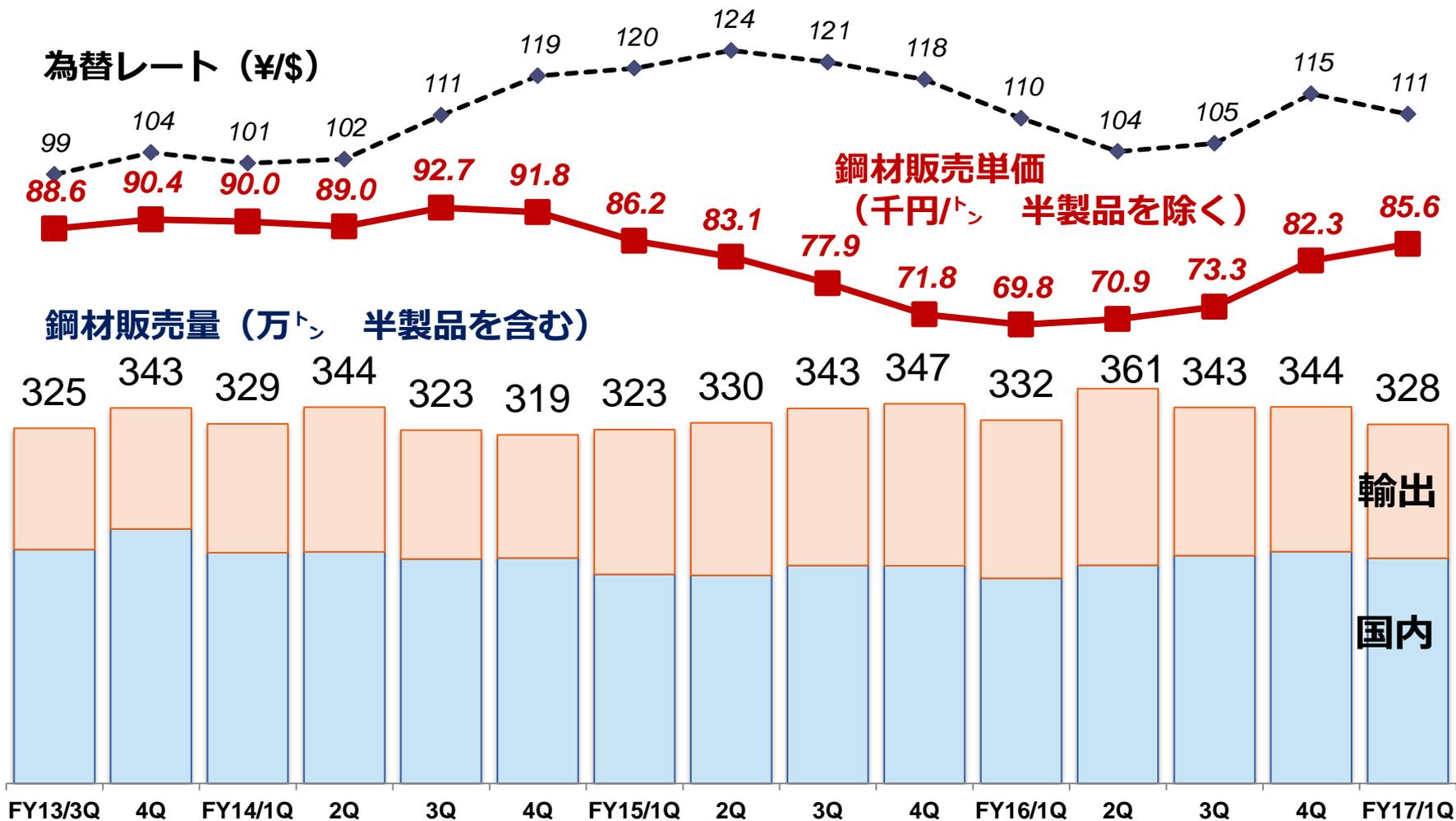


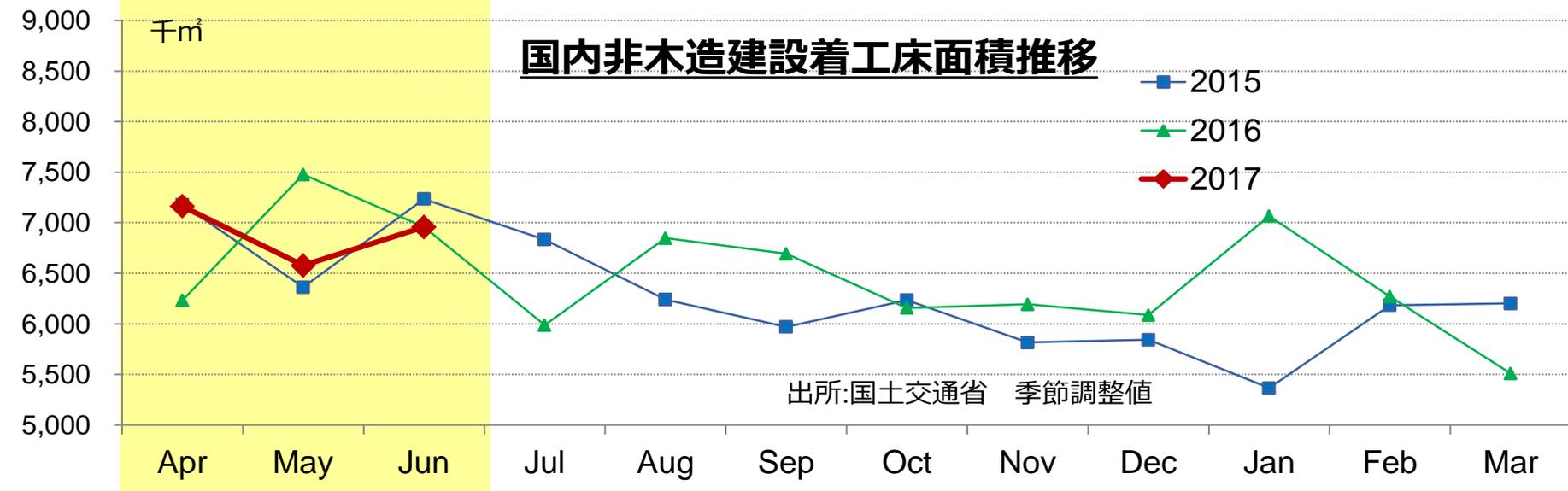
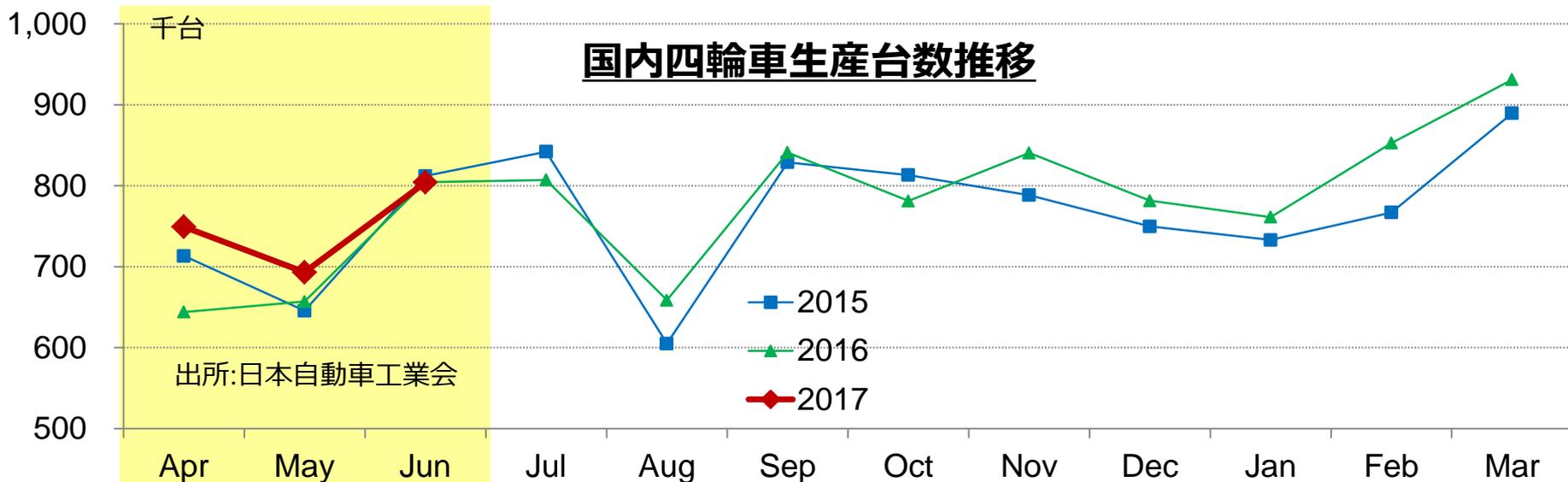
FY17/1Q 海外地域別売上高

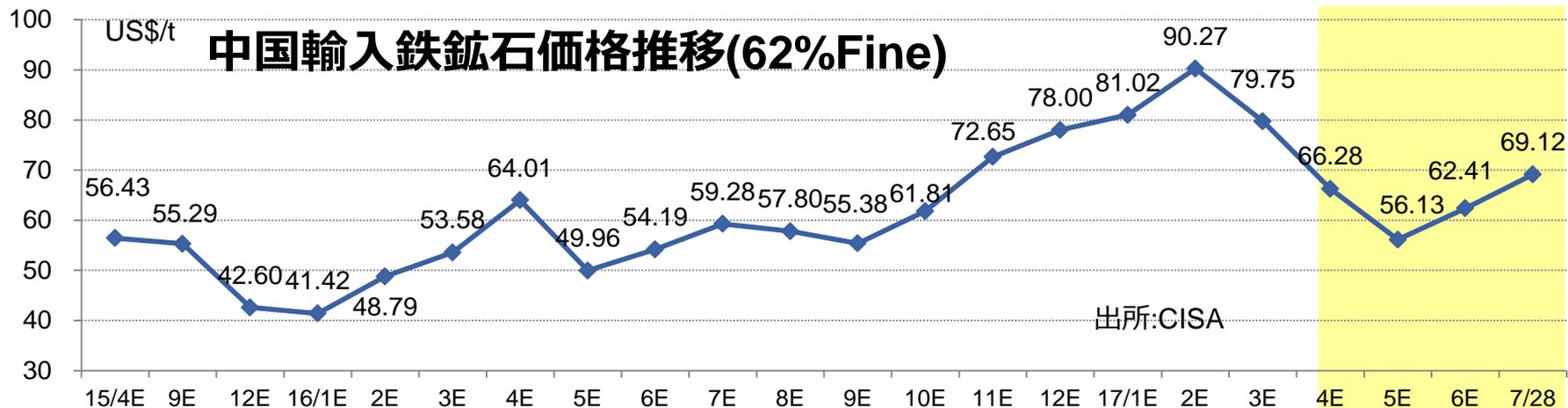


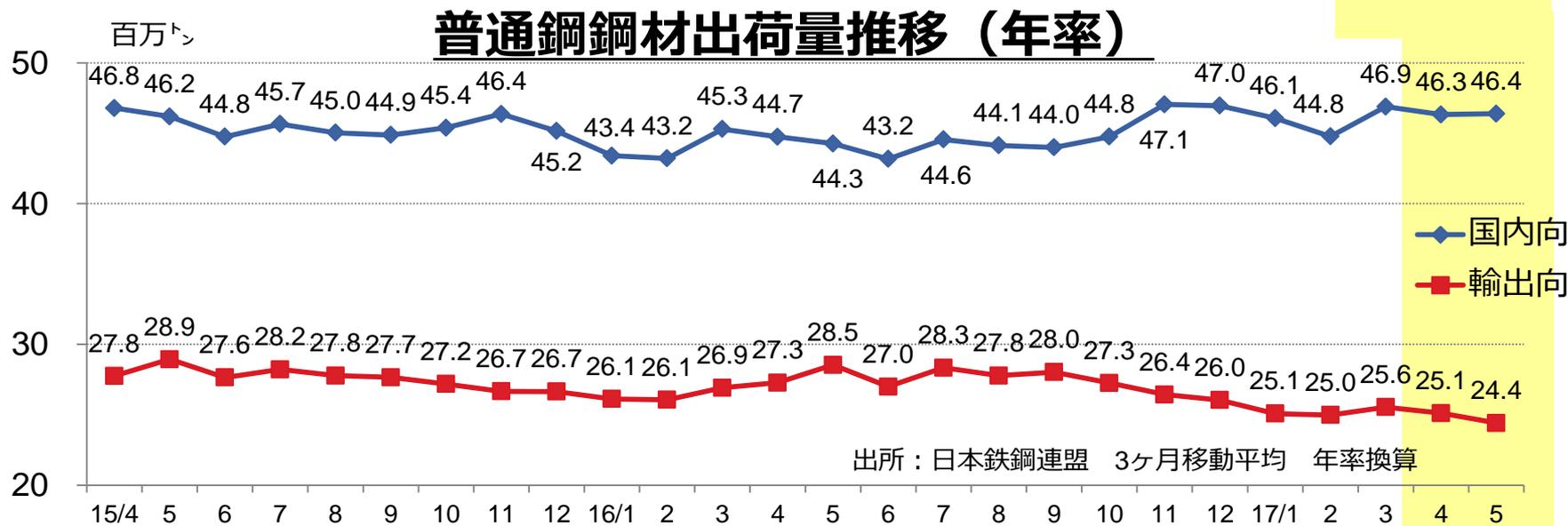
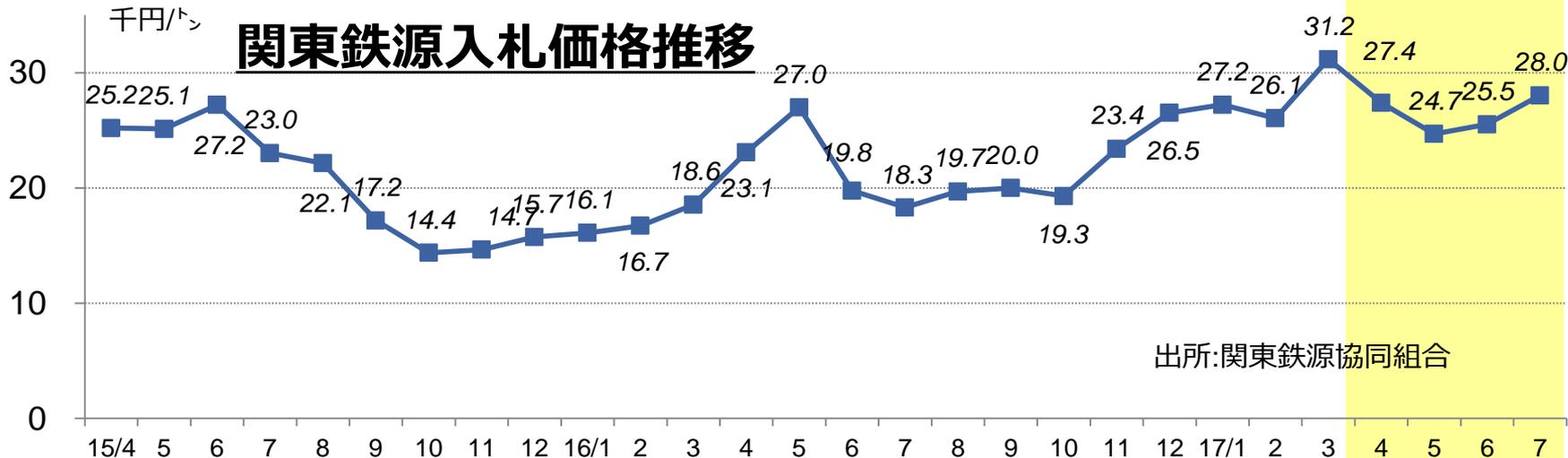
海外売上高比率推移



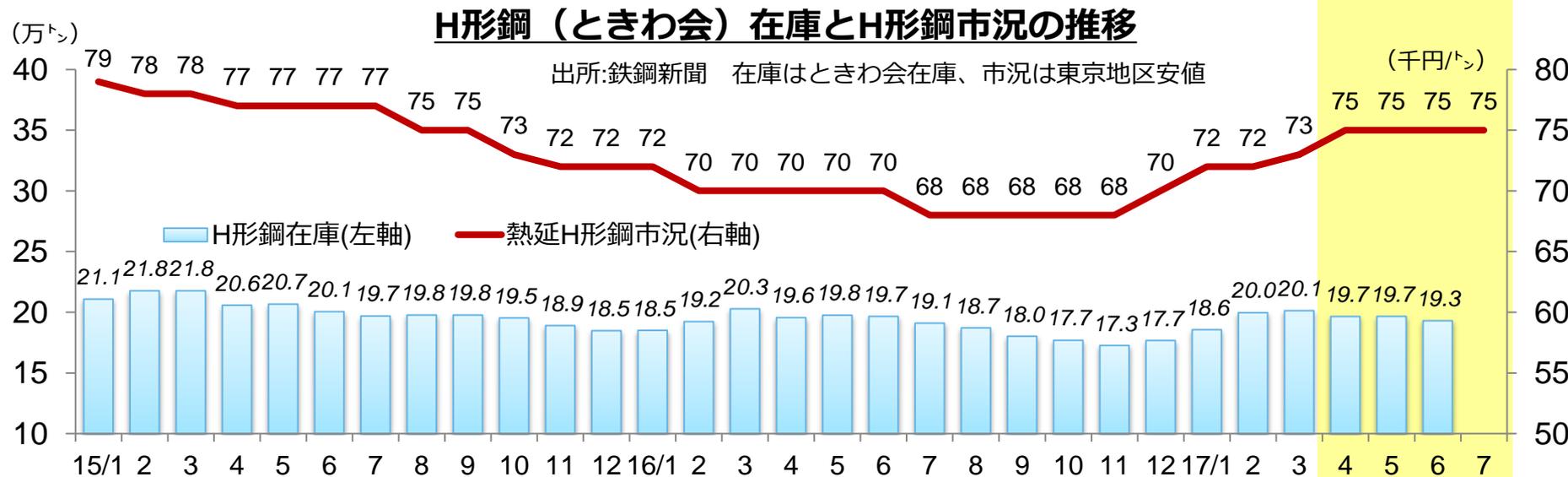
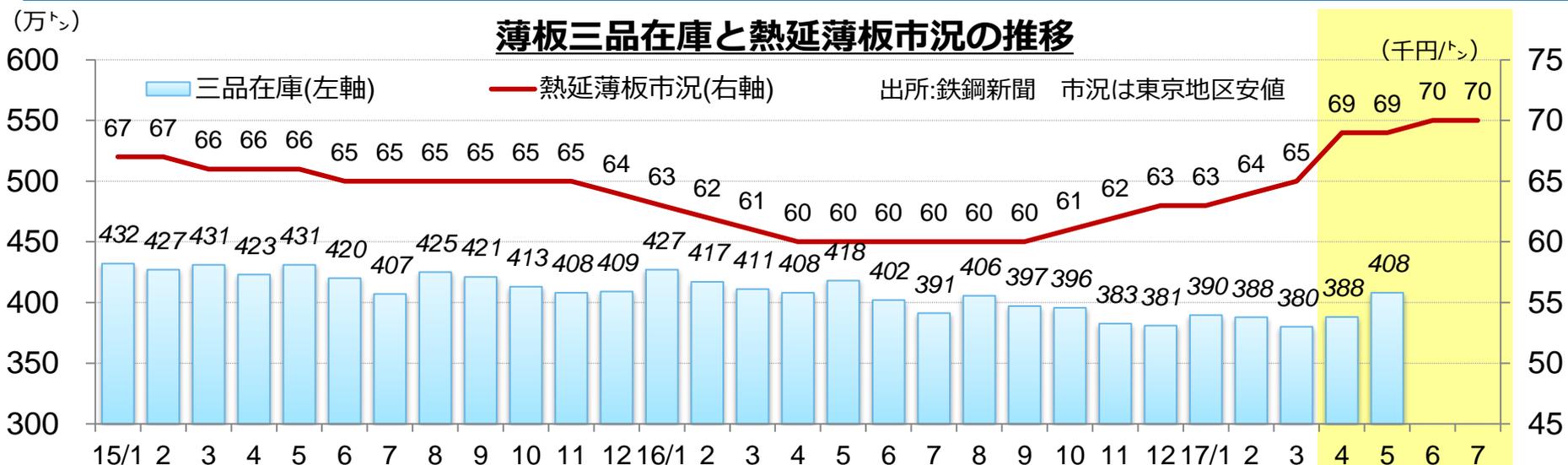








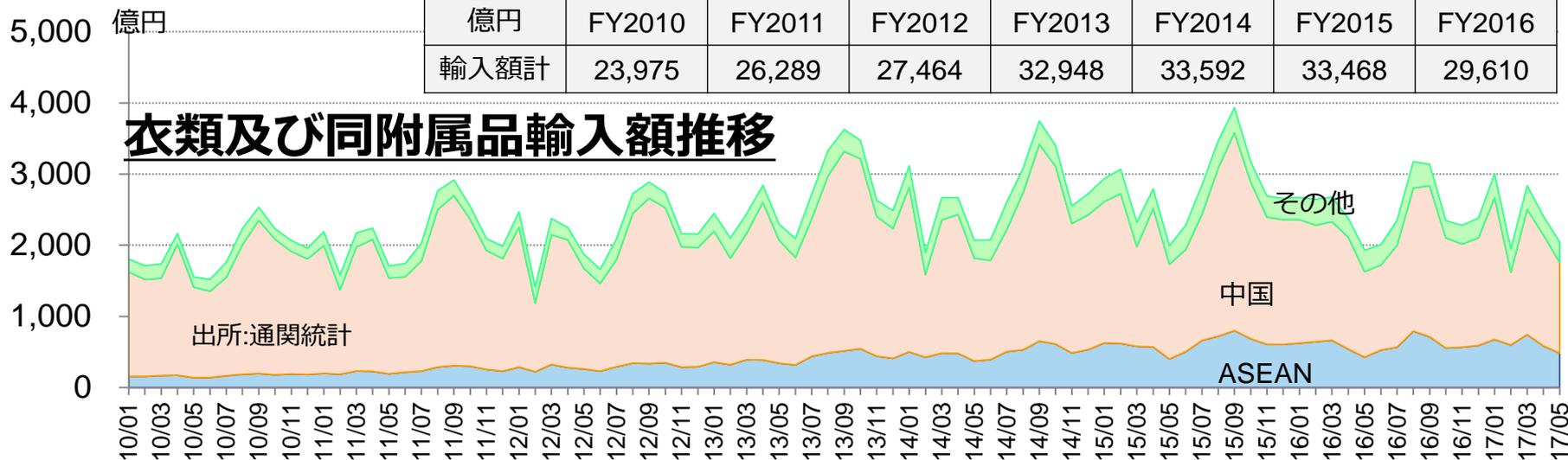
国内鋼材市況の推移



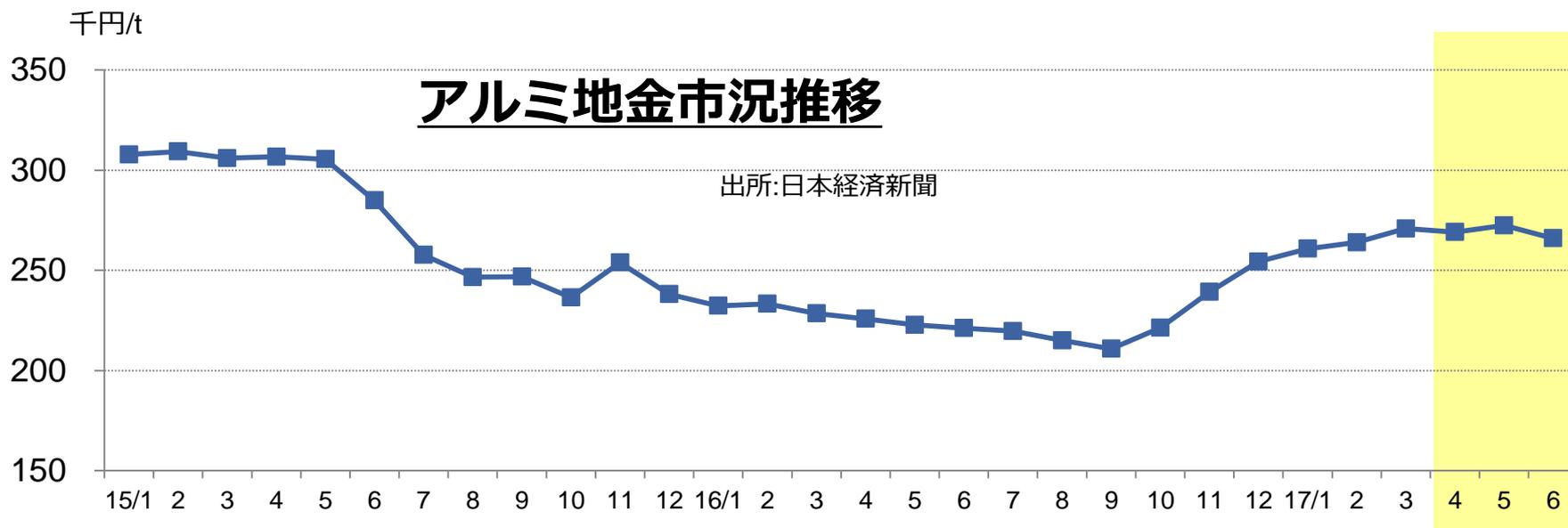


億円	FY2010	FY2011	FY2012	FY2013	FY2014	FY2015	FY2016
輸入額計	23,975	26,289	27,464	32,948	33,592	33,468	29,610

衣類及び同附属品輸入額推移



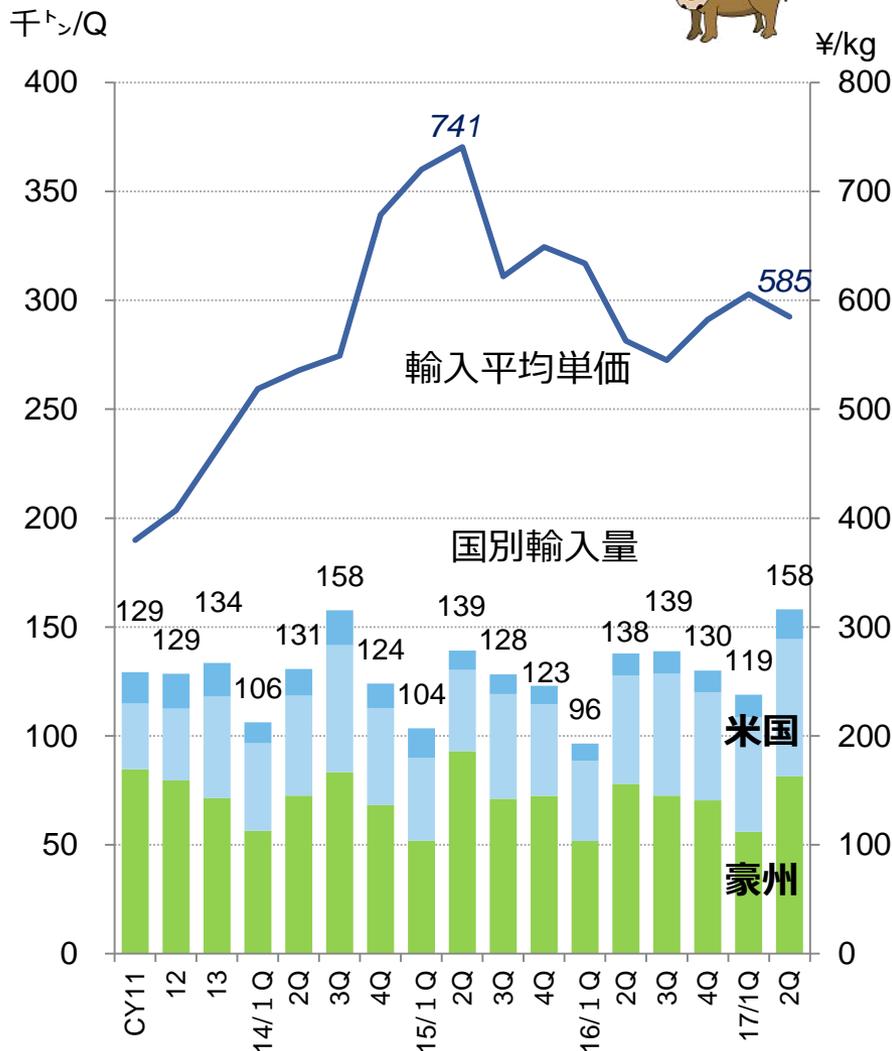
アルミ地金市況推移



食糧事業関係指標- 1

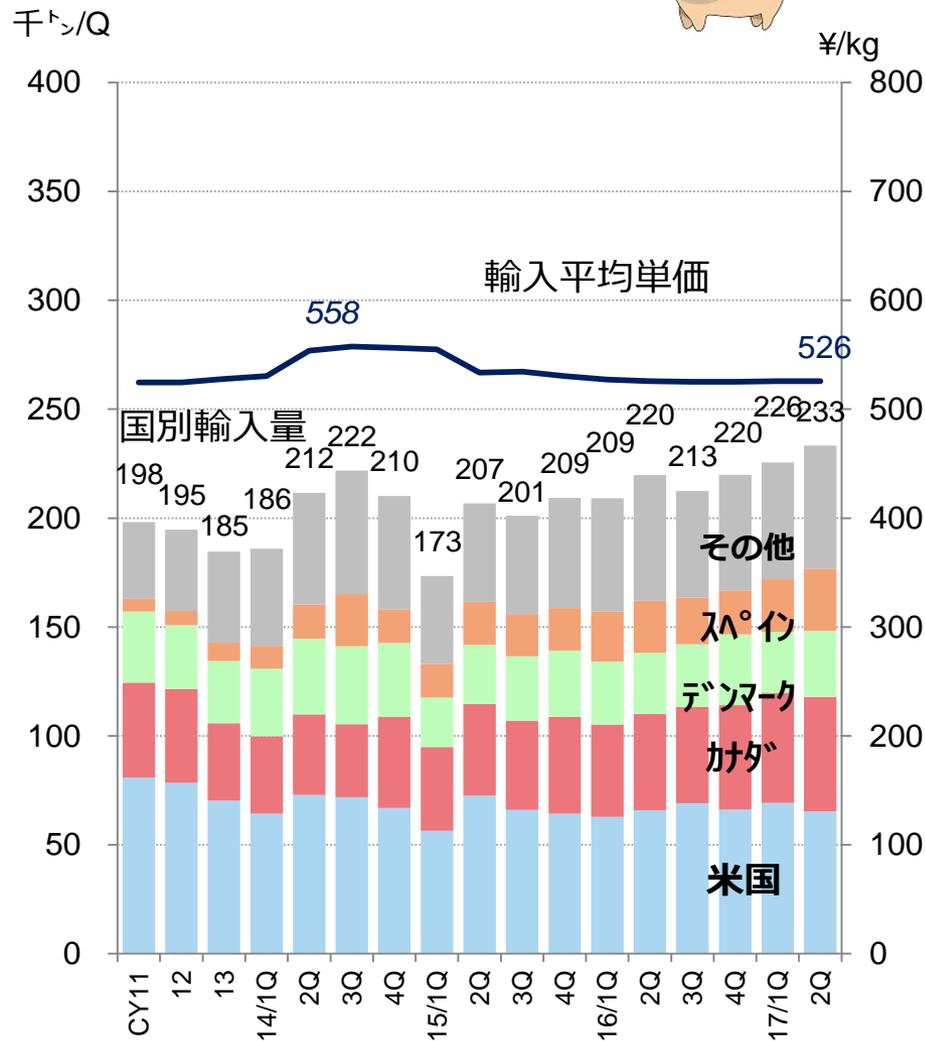


輸入牛肉量および輸入価格



(出所)通関統計

輸入豚肉量および輸入価格

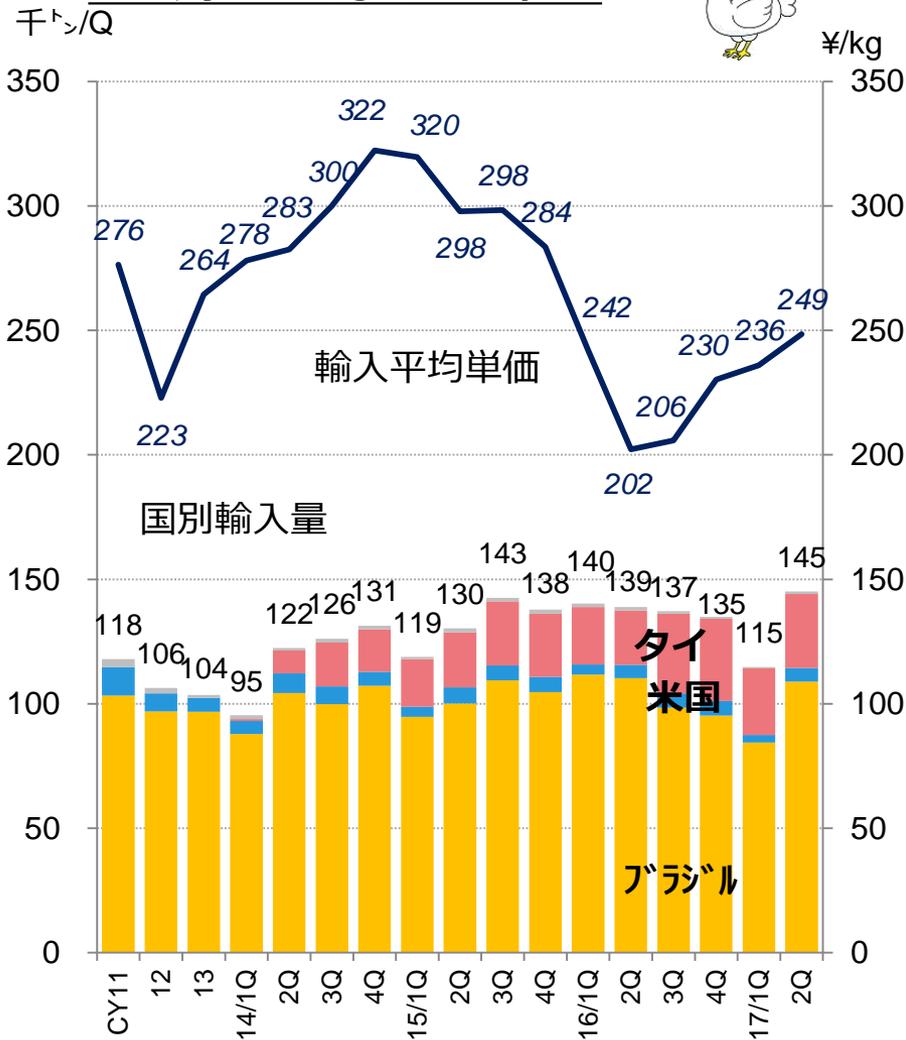


(出所)通関統計

食糧事業関係指標2

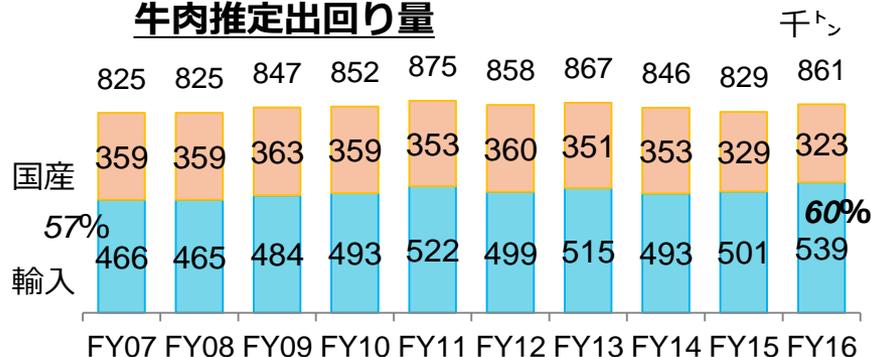


輸入鶏肉量および輸入価格

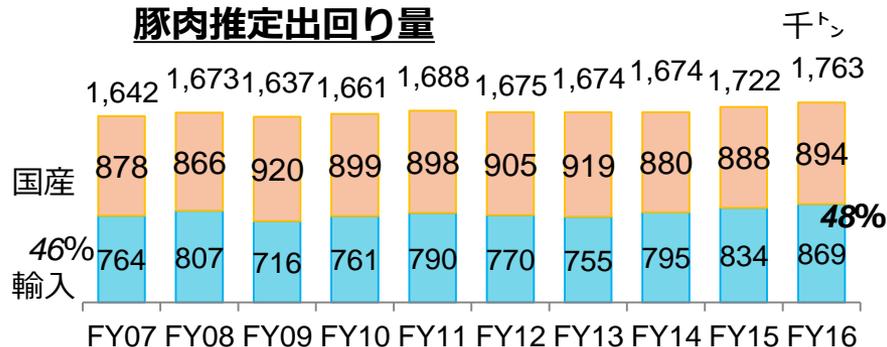


(出所)通関統計

牛肉推定出回り量



豚肉推定出回り量



鶏肉推定出回り量



(出所)農畜産業振興機構

中期経営計画(2015~2017)の概要 < 2015/5月公表 >

主要施策

当社の強みを活かした 成長戦略の推進

鉄鋼シェアアップ
海外取引比率向上

アパレルODM
海外売上拡大

ヘッドレスト事業拡大
タイ工業団地拡張

食糧海外ビジネス
強化・拡大

3カ年投資枠450億円 (+25%)

業界トップクラスの競争力の 維持・強化

安心・安全・
品質の追求

業務基盤
拡充

生産性向上
業務効率化

統合シナジーの発揮

定量目標

2017年度目標 (FY14対比)

売上高	2兆3,000億円	(+ 9%)
内海外	6,800億円	(+23%)
経常利益	360億円	(+18%)
当期利益	210億円	(+18%)

目標財務体質

ROE	10% 以上
自己資本	2,000億円 以上
Net DER	1.0 未満
配当性向	25%~30%

日鉄住金物産株式会社企業理念

1. 新たな社会的価値を持った製品、サービスを生み出す
高い志を持った企業グループであり続けます。
2. 信用、信頼を大切にし、お客様と共に発展します。
3. 人を育て人を活かし、人を大切にする企業グループを創ります。

本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料でなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された将来の予測等は、開示の時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、不確定要素を含んでおります。従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されまことはお控えくださいますようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。



日鉄住金物産株式会社

NIPPON STEEL & SUMIKIN BUSSAN CORPORATION